

思い感じたことを  
徒然なるままに

# くんぱるたより

H28 7/31 NO.65



## ☆ 正解はなく、結果が出る

夏休み。7月も終わり、まるっと夏休みの8月がやって参りました。初めてくんぱるを利用するお子さんもいる中、どのように一日を過ごし、楽しむか、子ども自身も理解し、慣れてきたように見受けられます。

子どもたちには話をしましたが、くんぱるでは「遊びを考える、見つける」というスタンスです。当たり前のことを言っているのですが、これができるとできないでは子どもたちの発言が変わってきます。というのは、「やることがない。暇。」なのか「なにやろう。何ができるかな。」なのか。この考えだけで自分の脳の働きが大きく変わり、行動が変わり、結果が変わります。前者は何もせず、退屈な時間を過ごす。後者は充実し楽しかったと一日を振り返ることができるはずです。

子育てに正解はありません。でも結果は必ず出ます。どのように我が子を育てたいか、どんな子になって欲しいか、各家庭ごとに思いがあり、それに乘じた育て方やアプローチがあります。おそらく、将来自分の力で自立し生きていく、というのはどの家庭でも考えていることかと思えます。前述のような違いもどちらかが正しいというのではなく、その行動の違いで将来の結果が見えてくるとのこと。朝、親御さんが車からお子さんと一緒に降りてくるか来ないかでも子どもの結果は変わって来るとも思っております。

世に出回っている書籍や東大に入れましたみたいな話に紹介される子どもの育て方の特徴として「自主性を身につける」というのが第一に挙げられておりました。親が主ではなく、子どもたちが主なのです。かわいいからやってあげる、言ってしまうのではなく、まずは子ども自身でやらせてみることを積み重ねる必要があります。我が子が一生を終えるまで親は一緒にいてあげることは一般的に考えられません。今しか面倒見てあげられないという気持ちは非常にわかりますが、反面、「やってもらえる」という気持ちが子どもの意識に染み込み、なんにも知らない、できない、考えられない子として、社会に出ていく事にもなります。「教育は時間がかかるのではなく、時間をかけるもの」という言葉のように、一朝一夕で結果が出るものではない。いつまでたっても実家ぐらし、親のすねかじって生きている若者が多い現代社会。そうならないためにくんぱるハウスは「自分で考え、自分で判断し、やってみる」という思いで、大人はなるべく後ろから見守るような「良い加減」を追求していきたいと思っております。夏休みの1ヶ月だけでも、少しでもそんなスピリッツを子どもたちに伝えたいです。

## ☆ お知らせ ☆

- ・通常利用の皆様は7月分利用料は8/26(金)に口座より引き落としされますのでよろしくお願い致します。長期利用のみの方は従来通り、現金にてお持ちくださるようお願い申し上げます。
- ・利用予定の変更は当日午前中までにご連絡（電話、メール、LINE）くださるようお願い申し上げます。
- ・8/7(日)ささえ愛センターにて私、くんぱるがくんぱるハウスの実践について講演をいたします。13:30-15:00頃です。お時間のある方は足を運んでくださいませ。

